

AutoCAD 講座

| | |
|----------|---|
| コース名 | 応用コース （レイアウト、異尺度対応） |
| 学習時間 | 6 時間 |
| コースの目的 | 実務図面をより効率的に描けるように、レイアウトと印刷設定、異尺度対応を学習します。 |
| 学習の目標 | AutoCAD をさらにスキルアップした操作テクニックを習得し、より効率的かつ正確に作図できること。 |
| 対象者・前提条件 | <ul style="list-style-type: none"> ●対象者：AutoCAD ベーシック講座を修了された方や AutoCAD の基本操作ができる方。 ●前提条件：AutoCAD の基本操作ができる方。 |
| 学習内容 | <ul style="list-style-type: none"> ● 「レイアウト」を使って、図面を自由自在に表現する演習 <ul style="list-style-type: none"> ➢ レイアウトのページ設定 ➢ ビューポートの作成、修正、尺度設定 ➢ ビューポートごとの画層、UCS の設定 ➢ レイアウトをモデルに変換（空間変更） ➢ レイアウトの印刷設定 ➢ 演習課題（建築の平面図、立面図をレイアウト作成） ● 「異尺度対応」で、文字や寸法のサイズを自在に表示する演習 <ul style="list-style-type: none"> ➢ オブジェクト（文字、寸法、引出線、線種、ハッチング、ブロック）の尺度追加、削除 ➢ 尺度リストの編集 ➢ オブジェクトプロパティ管理での設定 ➢ 注釈オブジェクトボタンの設定 |
| 受講期限 | 2ヶ月 |